

第 1 刷

該当箇所	誤	正
p.50 13～14 行目	層間のイオンを容易に交換することが可能であり、イオン交換樹脂として産業でも広く利用されている。	層間の陰イオンを容易に交換することが可能である。
p.66 図 2.23 キャプション	$\text{TiO}_4\text{F}_2 \rightarrow \text{TiO}_2\text{F}_4$	(削除)
p.111 欄外注 *19	オルトケイ酸がある。	オルトケイ酸塩がある。
p.125 下から 4 行目	DTA は重量変化を伴わない熱量変化の観測に有効である。	DTA は試料と基準物質との温度差を計測することで、転移温度や反応温度、ある現象が発熱か吸熱かといった熱量変化の情報を得る手法である。
p.147 11 行目	$\text{Ba}_3\text{P}_6\text{O}_{12}\text{N}_2 \rightarrow \text{Ba}_3\text{Si}_6\text{O}_6\text{N}_8$	$\text{Ba}_3\text{Si}_6\text{O}_{12}\text{N}_2 \rightarrow \text{Ba}_3\text{P}_6\text{O}_6\text{N}_8$